

ダイハツものづくり体験教室

5年＜社会科＞・6年＜総合的な学習の時間＞

1 日時・場所

日時	令和1年 9月3日(火) 13:30~15:15	場所	智恵文小学校 体育館
----	-----------------------------	----	------------

2 学年・活動・目標

学年	5・6学年(5学年7名 6学年8名 計15名)
教科・領域 単元	5学年:社会「自動車を作る工業」 6学年:総合的な学習の時間「キャリア教育」
目標	5学年:自動車生産の生産過程や、自動車生産にたずさわる人々のくふうや努力について、体験や各種資料から情報を収集し読み取ることができる。【技能】 6学年:課題の解決に向けて、必要な情報を収集したり計画に基づいて活動したりしようとしている。【知識・技能】

3 講師・地域連携機関・内容等

講師	ダイハツ工業株式会社
内容	○ものづくり・車作りの概要説明 ○工業作業の体験・ライン作業の体験 ○環境の話

4 当日までの日程

日時	内容
前年度	ものづくり体験教室決定
5月	ダイハツものづくり体験教室担当者よりメール連絡 ・資料の送付・大まかなスケジュールについて 学校より ・児童数連絡
7月	ダイハツものづくり体験教室担当者よりメール連絡 ・事前説明・打合せ日時について
8/30	ダイハツものづくり体験教室担当者と担当者・授業者が打合せ (16:00~ 智恵文小学校にて)
9/3	ダイハツものづくり体験教室実施

5 当日の学習の流れ

過程	月	時数	学習内容・指導上の留意点（※）	○備考 ◇評価の観点
① 課題の設定	8	1	自分の課題をもと ○オリエンテーション ・将来の夢や希望，職業について話し合う。 ・「ダイハツものづくり体験教室」があることを知り，職業や働く人々の思い，自分の将来についてなど，調べたいことを話し合い，課題を設定する。 ※家族の職業を想起させ，「働く」ということについての自分の意見をもたせる。	◇活動のねらいから適切な課題を設定している。 (思考力・判断力・表現力)
② 情報の収集		2	ダイハツ『ものづくり体験教室』 ○ものづくり・車作りの概要説明 ○工業作業の体験・ライン作業の体験 ○環境の話 ・体験や説明から，自分の課題を解決するための情報を収集する。 ※体験の前に，自分の課題を確認させる。 ワークシートの記入欄を確認させ，体験ごとにメモをとるように促す。	◇必要な情報を収集して活用したり，計画に基づいて活動したりしようとしている。(知識・技能)
③ 整理・分析		1	○学習の振り返り ○学習のまとめ ・ワークシートを活用し，学習して分かったこと，思ったこと，これからの生活に生かしたいこと，将来への夢や希望についてまとめる。 ※体験を想起させ，思ったことや考えたことを一つずつ取り上げ，ワークシートに記入させる。	◇課題の解決に向けて，分かったことや感想，将来への夢や希望を表現しようとしている。(思考力・判断力・表現力)
④ まとめ・表現				◇働くことや自分の役割を果たすこと，協力し合いながら活動することの大切さを知り，今後の生活に生かそうとしている。(学びに向かう力・人間性)

実施後

○作業体験やライン作業を体験することで，自動車生産にたずさわる人々の努力や工夫について確認することができた。

○工場で働く人が自分の役割を果たすことやチームワークを大切にしていることに気付くことができた。

* 児童の感想

○溶接工程で，アルミホイールをプレスした時われてしまったり，うまく形がプレスできなかったりしたので難しかったです。

○ぼくは，今回のダイハツものづくり体験教室で学んだことは，自分の役割やチームワークなどが大切なことです。

○体験教室をやってみて，とても勉強になったことがたくさんありました。将来は人の役に立つ仕事につきたいと思いました。

